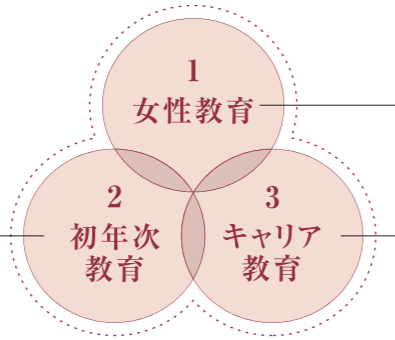


〈全学共通科目〉

学科で専攻する学問に加え、広い視野とバランス感覚、社会に貢献する力を身につけるための全学共通科目を設置しています。「女性教育」「初年次教育」「キャリア教育」の3つの特徴のもと、全学部学科の学生がともに学びます。

3つの特徴

大学での学びが充実したものになるように、それに必要な基礎知識や基礎スキルを身につけます。



女性とジェンダー科目などで女性を取り巻く社会や歴史について学び、女性として力強く生きていくための知識を身につけます。

自分の力で進路を考え、自分の力で道を拓くことができるように、キャリア支援科目などで必要な知識とスキルを身につけます。

1. 女性教育

全学共通科目のなかの総合科目の一分野として、「女性とジェンダー科目」を用意。さらに、学科によっては専門科目でも「女性」という観点を取り入れた授業を行っています。「女性」にかかわる多彩な授業を通じて、女性が置かれている状況を歴史的・社会的な背景から理解し、自分らしい生き方を選択する力を養います。

ジェンダー論入門

恋愛や結婚、家族、教育、労働といった身近な問題を切り口に、社会において「当たり前」とされているジェンダー(男らしさ/女らしさ)について改めて考えます。そのことにより、異なる価値観を持つ多様な人々がともに暮らす社会は、どうすれば形成できるかを探究します。

女性と家族

現代社会で「当たり前」になっている文化や習慣を、「家族」という軸で改めて考察。「家族」が成立するまでの歴史や、今日における結婚の意味などを理解し、多様なライフスタイルを創造できる女性を育みます。

女子学

近年広がりを見せる「女子」という言葉に着目し、その背景にある女性の新たなライフスタイルについて研究。マンガ・アニメやファッション、写真などの分析を通して、従来とは異なるライフスタイルの考え方をとらえます。

女性の歴史

近現代の日本で女性が置かれていた社会的な状況について、身体や生殖、教育、地域(都市・農村・炭鉱など)といったさまざまな側面から分析を行い、女性として生きることを意味を考えます。

女性とコミュニケーション

心身ともに健康で充実した学生生活・社会生活を送るため、日常的なコミュニケーションに必要な「聞く」「理解する」「伝える」といったスキルの習得・向上をめざします。

国際社会とジェンダー

グローバル化が進む現代では、ジェンダーをめぐる問題の解決が急務となっています。この科目では、近代西欧の人権運動における女性の立場や、女性の権利獲得運動の歴史をふまえ、自分自身の将来像を描く力を養います。

2. 初年次教育

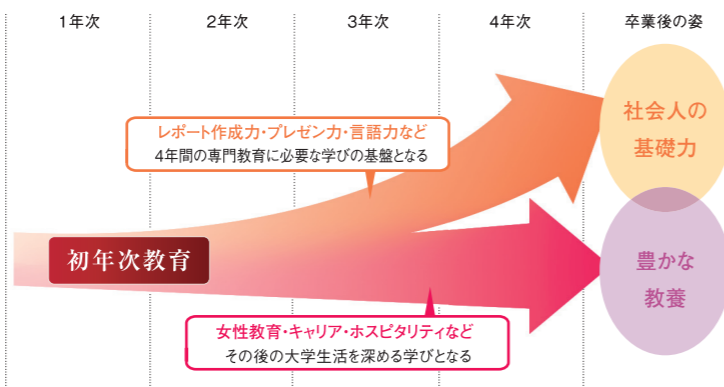
大学での学びを深めるための基礎を、全学共通科目として開講。専門教育やキャリア教育など、大学の学びで生きる基礎を初年次から身につけます。

▼ 専門教育の学びに向けた基礎力を身につける

「レポート作成力・プレゼン力・言語力」など学科の学びで活用する基礎力を初年次より学びます。社会人基礎力として就職活動などでも生きてきます。

▼ 大学生活4年間で考え、深める学び

「女性教育・キャリア・ホスピタリティ」などについて初年次から学び、大学生活を過ごすなかで考え、豊かな教養を身につけます。



3. キャリア教育

高い実績を誇る甲南女子大学のキャリア教育は、さまざまなサポートを通じて学生の成長を支援します。

キャリア教育 >> 詳しくはP018

6つの群

○:1年次に履修 ●:1年次から履修 ■:2年次から履修

基礎科目

大学科目・基礎スキル科目

「自学創造」の方針に基づき、大学の理念や歴史を知ることで大学の理解を深め、帰属意識を高めること、および授業を受けていくうえでの必要な基礎的なスキルを学ぶことを目的としています。

科目例

- 大学を知る
- アカデミックスキルズ
- グループ討論トレーニング
- リーダーシップ開発I・II ほか



大学を知る

大学の教育理念や歴史、学園創設当時の大学を取り巻く文化などを知ることで、大学の教育理念を理解し、これからの大学生活における基本的な行動指針を身につけます。



グループ討論トレーニング

プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションに挑戦します。それらを通して、説得力を持って人に何かを伝える力や、相手の話を理解しながら聞く力を身につけます。

総合科目

女性とジェンダー科目・国際理解科目・芸術科目・キャリア支援科目

「個性尊重」の方針に基づき、女性と社会との関係についての知識を身につけ、主体的な判断力や行動力を獲得し、ライフデザインやキャリア形成につながる知識を得ることを目的としています。

科目例

- 女子学
- 女性の歴史
- 女性とコミュニケーション
- 女性と社会・仕事
- 現代ヨーロッパ事情
- 現代アジア事情
- 海外学習マネジメント
- 海外演習A・B
- オルガン音楽演習
- 日本の文化(茶道・華道)
- ホスピタリティ入門
- キャリアデザインI・II ほか



日本の文化(華道)

生け花を通史的に概観することにより、日本文化の特徴を考えます。歴史を振り返り、植物の美の普遍性や飾る空間についても研究します。



女子学

マンガ・アニメ、ファッション、写真などの領域を対象にして、女性の行動や思考を明らかにしようとするオムニバス講義。女性の新しいライフスタイルを考えます。

健康・スポーツ科目

「全人教育」の方針に基づき、心身の健康のための知識の習得と実践、社会生活において健康的で活動的なライフサイクルを形成するための能力を獲得することを目的としています。

科目例

- 生涯スポーツの科学
- 健康・スポーツ科学実習A~D ほか(卓球、エアロビクスダンス、バドミントン、ゴルフ、スキー ほか)



健康・スポーツ科学実習D

生涯スポーツをめざし、スポーツを楽しむながらできる体力づくりを中心に実習を行います。

情報が渦巻く社会を生き抜くための知識、判断力、モラルを育む



2023年度に、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度「MDASH」(リテラシーレベル)」に申請予定

言語・情報科目

言語科目・情報科目・情報保障科目

「自学創造」の方針に基づき、コミュニケーションスキルの向上を目的としています。数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成する「AI・データ活用力育成プログラム」を開講します。

科目例

- 英語会話I・II
- 英語I・II
- 韓国語I・II
- 中国語I・II
- マレー・インドネシア語I・II
- 情報とコンピュータI・II
- ビジネス情報実習
- コンピュータと社会



英語会話I・II

自信を持って英語を話すための、基本的なスキルと語彙を学びます。特に、実用的・日常的な場面で使えるリスニング力とスピーキング力を伸ばします。



情報とコンピュータI・II

大学のコンピュータシステムを利用する方法をはじめ、レポートや発表資料を作成する方法など、大学での学習に必要なコンピュータスキルを学びます。

教養科目

人文科学科目・社会科学科目・自然科学科目・健康科学科目

「全人教育」の方針に基づき、自らの専門とは異なる分野、領域についての知識や考えを学び、広い視野を身につけるとともに、学際的な思考を可能にすることを目的としています。

科目例

- 哲学入門
- 日本文化史
- 言語学入門
- 美術史概説
- 民俗学概論
- 日本国憲法
- 経済学概論
- 社会学概論
- メディア表現入門
- ボランティア論
- 生命科学入門
- 自然環境学入門
- 地球環境論
- 女性の生涯と健康
- 健康に生きる
- 女性と運動
- AIとライフデザイン ほか



メディア表現入門

写真、映画、ファッションなど、さまざまなメディア表現を学習します。それらのしくみを深く理解することで、作品を批判的に読み解く力を身につけます。



女性と運動

女性特有の解剖学的知識を学び、妊娠時の骨盤痛や、女性ホルモン減少による骨粗鬆症など、多くの身体的変化による運動機能への影響や対応について考えます。

単位認定・互換協定科目

学外との交流を通じて、多角的な視野を持つことを目的としています。

科目例

- 大学講座I~VI
- 認定留学等一括認定
- 他大学単位互換協定科目I~XX
- ボランティア活動I・II



ボランティア活動I・II

社会や地域とのかかわるボランティア活動は、学生にとって自身を大きく成長させる貴重な機会になります。

※上記科目は一例です。科目名や科目内容などが変更になる場合もあります。 ※学科により履修できない科目もあります。